



山梨県立

# 中央高等学校



所在地 〒400-0035 甲府市飯田5丁目6番23号

電話 055-226-4411

FAX 055-226-4420

URL <http://www.chuouh.kai.ed.jp/>E-mail [kyomu@chuouh.kai.ed.jp](mailto:kyomu@chuouh.kai.ed.jp)

創立 昭和46年

課程 定時制（単位制）・通信制（単位制）

利用交通機関 JR甲府駅より徒歩25分

JR甲府駅より山交バス貢川方面荒川橋下車5分

教員数 定時制 49名・通信制 10名

生徒数 定時制 183名・通信制303名



## 学校の特徴

本校は、昭和46年に創立され、公立高校としては県内唯一の午前部・午後部・夜間部の三部制の定時制課程と通信制課程のある高校です。

本校では、自らを尊び、社会を生き抜く人づくりを目指しています。特に次の人づくりに力を入れています。

- 学ぶ楽しさ・わかる喜びを知り、自らの生き方や在り方を問い続ける人
- 社会性を身につけ、自立と自律を目指す人
- 自らを尊び、他者を尊び、地域を尊ぶ人

その実現のための取り組みとして、“CHUOハーモニックプラン”があります。これは、教育活動などを通して、生徒が「自らを尊ぶこと」、「社会性を育むこと」を積み重ね、自信をつけ、社会の中で生き抜く力を高めることを目指すものです。具体的には、総合的な探究の時間、学園祭、遠足、生活体験発表大会などで、体験的学習の機会を多く設けています。また、生徒一人ひとりに対して、「種まき・芽生え・成長」という意識で、生徒の発達段階に応じたサポートをしています。

命を守る、命を大切にす意識を高める教育にも力を入れています。定時制では、スクールカウンセラーによる教育相談、臨床心理を学ぶ大学院生によるボランティアスタッフや全職員によるチューター制など、教育相談体制も充実させています。通信制でもスクールカウンセラーの他、外部と学校をつなぐ相談体制があります。

これまでの学校教育の中で、自己の能力や適性を十分に生かし切れなかった生徒も、「学び直し、やり直し、個性を生かす」ことを大切にしている本校で、力強くチャレンジしながら自己実現に向けて日々の学校生活に取り組んでいます。

		1年次		2年次		3年次		4年次	
		男	女	男	女	男	女	男	女
定時制	普通科	17	25	21	29	22	20	11	10
	情報経理科	3	3	3	3	6	3	1	6
通信制		40	46	29	38	34	45	33	38

## 教育課程の特徴

### 【定時制】

午前部・午後部・夜間部の三部制で、午前部は普通科のみ、午後部と夜間部は普通科と情報経理科があります。午前部の授業時間帯は8:45～12:20、午後部は13:00～16:30、夜間部は17:50～21:15です。各自の生活時間等を考え、入試では部・学科を決め受検をします。入学後に変更はできません。

卒業年数は4年ですが、3年とすることも可能です。卒業年数4年の場合は、月曜から金曜まで一日4時限の授業です。3年で卒業を目指す場合は、他の部を併修し一日6時限となる曜日が平均週3日程あります。このことは合格後の履修説明会で申告し時間割を決定します。

### ◎時間割について

1年次では必履修科目を学習するので部・学科毎に決まっていますが、2年次以降は単位制を生かし選択科目が多く設定（午前部は進学向け科目）されています。

### ◎定期テスト

前期・後期各2回の合計4回あります。授業への出席時数が不足するとその科目の受験資格を失います。

### ◎単位の修得について

授業への出席時間数が満たされ、定期試験等において学習の成果が認められると、単位の修得が認定されます。出席時数が不足すると学習の成果に関わらず認定されません。単位は、定通併修、高等学校卒業程度認定試験合格、技能検定の合格、インターンシップでも修得が認められるものがあります。

◎通級による指導について

学習や集団行動に困り感や不安がある生徒が、特別な教育課程を個別に編成して受けられる授業です。数学I等の必履修科目に替えることはできませんが、卒業に必要な単位として認定されます。2年次生から開講します。

◎卒業の認定について

各教科の必履修科目を履修していて、修得単位数の合計が74単位以上であり、高等学校在籍期間が3年（本校を含め）以上であると同時に、特別活動に一定時間以上参加して成果が認められた場合に卒業を認定します。

【通信制】

普通科と衛生看護科があります。

衛生看護科は甲府看護専門学校の准看護学科に入学することが条件です。

様々な理由で全日制高校に通えない人、自由に自ら目指す勉学に取り組みたい人などに適した課程です。

◎学習方法

教科書や学習書をもとに、あらかじめ与えられたレポートを作成して、期限までに提出します。

◎スクーリング

各月2〜3回予定されているスクーリングに出席して授業を受けます。9：40から1校時が始まり、6校時まであります。

◎定期テスト

各科目の決められた回数のテスト（年に2〜3回）を必ず受けなければなりません。

◎卒業の認定について

定時制と同じです。

◎編入学等

以前に高校に在籍し単位を修得している人は、本校の規定に従って残りの必要単位を修得すれば卒業することが可能です。

進路状況

生徒の実状と希望に合わせて、進路指導を丁寧に実施しています。進学希望者には、課外授業や模擬試験で実力養成を行っています（定時制）。就職に関しては、校内の指導に加え、外部就労支援機関も活用しながら進路決定を目指します。

令和7年度進路状況

	定時制	通信制
四年制大学	9	4
短期大学	2	3
専門学校	16	7
就職	20	18

特別活動

特別活動には、学校行事、LHR等があり、一定時間以上の出席が必要となります。出席時間が不足した場合や、活動成果が十分でない場合は卒業することができません。主な行事は、次のとおりです。

令和7年度の主な行事

	定時制	通信制
4月	入学式	入学式
5月	生徒総会 県定通総合体育大会	生徒総会 県定通総合体育大会
8月		校内生活体験発表大会
9月	校内生活体験発表大会	
10月	明窓祭（学園祭） 定通教育祭	明窓祭（学園祭） 定通教育祭
11月	遠足（3年次は県外）	遠足
12月	芸術鑑賞会	芸術鑑賞会
2月	進路ガイダンス 卒業生を送る会	
3月	卒業式	卒業式

部活動

定時制では、部や同好会への参加は自由参加になっています。練習時間や練習場所に制約があります。特に午前部の生徒は、午後部の授業終了を待って午後、夜間部の生徒達と活動をします。

通信制には部活動はありませんが、一部の競技では県定通総体に参加しています。

毎年、5月下旬から6月上旬に県定時制通信制総体が行われます。多くの部が勝ち抜いて全国大会に出場しています。全国大会は、8月上旬から中旬にかけて、東京都を中心に首都圏で開催されるビッグイベントです。駒沢オリンピック公園総合運動場や東京体育館等で競技できることは、定時制通信制の生徒達にとってこの上ない喜びであろうと思われます。はつらつとした若い力を思い切り発揮し、また全国の仲間と友好の輪を広げてほしいと願っています。

定時制の文化部では、全日制高校と同じ大会に参加しています。

また、昨年10月に行われた定時制通信制高校教育祭の生活体験発表大会において、本校生徒が優秀賞を受賞しました。

令和7年度全国定通大会出場

【定時制】	
陸上部(女)	バスケットボール部(男・女)
バドミントン部(男・女)	ソフトテニス部(男)
【通信制】	
陸上部(男)	